

身振りサイン一覧表

令和元年度作成版

富屋特別支援学校 研修部

(令和元年度 VOCA 研究グループ)

1 この一覧表について

本校は様々な個性をもった児童生徒が在籍しています。児童生徒ひとりひとりのコミュニケーション活動がより良いものになることは、学習や学校生活、人との関わりを充実させるために欠かせないことです。そのためには、学校全体で共通理解が図られたコミュニケーション手段をもつことが必要です。この一覧表は「身振りサインとシンボル＝コミュニケーション支援用絵記号の共通理解集」（平成20年度本校学習指導部作成）から身振りサインを抜粋し作成しました。以前作成した共通理解集のサインの中には、児童生徒の手指の動きを考慮して変形していったサインや、教師によってサインの動きが異なるものもあり、令和元年度の校内研修（VOCA グループ）で、現在校内で使用されているサインを統一、一覧表として再編集しました。

2 本校における身振りサインについて

本校で使用されているサインには以下のようなものがあります。

（1）手話法

ろう者や難聴者が使用していることばです。単語の多くは全国共通ですが、地方によりサインが違うものもあります。

（2）マカトン法

英国で開発されたサインと話し言葉を同時に使うことによって、ことばの伝え合いを可能にする手段です。聴覚障害と知的障害を併せ持つ人、知的障害やダウン症、自閉症を持つ人を対象としたことばです。手話法を簡単にしたもの、全く違う物があります。

（3）身振り

実際の動作をそのまま具体的に表したものです。

本校では以上の方法を統合し、児童生徒が表現しやすく、分かりやすい動作を共通の身振りサインとして使用しています。また、それ以外の校内独自のサインも使用しています。

3 活用の方法について

集団での学習場面では、おおむねこの一覧表に掲載されている表現方法で行ってください。手指の動きや動作が制限される児童生徒に関しては、表現を簡素化したり、他の方法で表現したりするなどの工夫も可能です。（その場合には学年が替わっても指導が継続されるように留意してください。）身振りサインと併せて、音声、視覚支援教材など他の支援方法を使用するなど、児童生徒の実態に応じて有効なコミュニケーション手段も取り入れてください。

今後使用していく段階で不都合が生じるものや、新たに必要とされるサインに関しては、みなさんのご意見をいただき、より良いものにしていきたいと思います。

目次

授業・日課に関する言葉・・・1

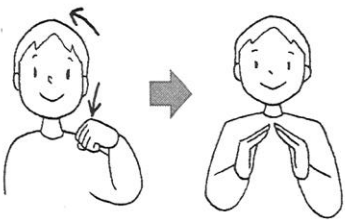
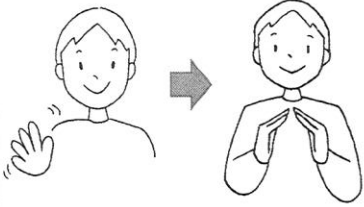
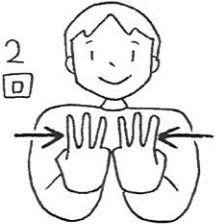
日付に関する言葉・・・3

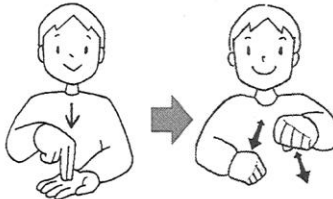
動きを表す言葉・・・4

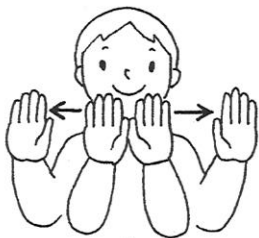
気持ち・様子を表す言葉・・・5

その他（日常生活でよく使う言葉）・・・6

授業・日課に関する言葉

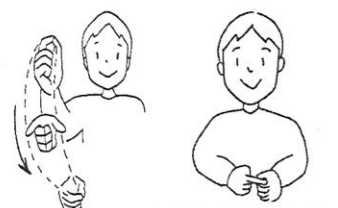
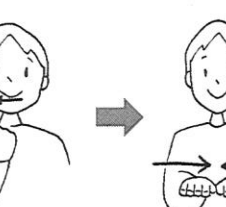
	
朝の会	国語・算数
	
帰りの会	生単
 両手親指を立て、上下軽くピンを押すように動かす	
国語	体育
 2回	
算数・数学・数	音楽

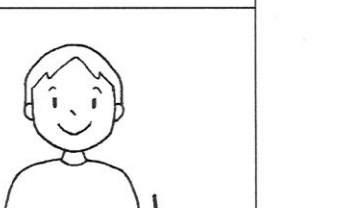
	
作業学習	歯磨き
 胸の前で前方に向けて交互に動かす	
自立活動	着替え
	 人差し指を交互に前後に振る
散歩学習	クラブ・ゆとり・あそび
	 *実際に使用する掃除用具に合わせて動作を変える
給食	掃除

	
総合的な学習の時間	始める
	
起立	終わり
	
礼	これから～これで
	
着席	

	
中指を立てて軽く肩に当てる	家
トイレ①	
	
* トイレ①の表現が難しい場合に使用	
トイレ②	
	
学校	
	
お休み	

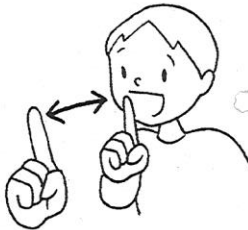
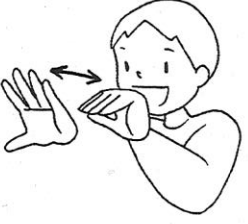
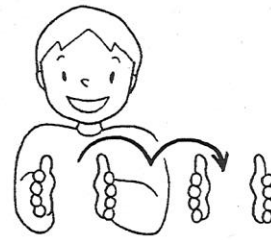
日付に関する言葉

 月の形を描く 軽く握った左手に右手人差し指を横にしてつける	
～月～日	木曜日
	
月曜日	金曜日
	
火曜日	土曜日
	
水曜日	日曜日

手首をひねりながら動かす 	
天気	雪
	
晴れ	今日
雲の形を表す 	
曇り	昨日
	
雨	明日

動きを表す言葉

	
遊ぶ	歩く
	
食べる	走る
	
飲む	聞く
	
待つ・待って	書く

	
話す①	
	
話す②	
	
片付ける	
	
忘れる	

気持ち・様子を表す言葉

	
お願い	病気(熱)
	
ちょうだいください	楽しい・うれしい
	
いらない・きらい	好き
	
元気	泣く・悲しい

	
怒る・才二	残念
	
うるさい	ごめんなさい
	
痛い	ありがとう
	
おいしい	

その他(日常生活でよく使う言葉)

	
一緒	まだ
	
同じ	車
	
違う	*車よりも大きなハンドルを動かす動作
	
少し	本

	
何	
	
誰	